

**BTCC** “**新規口座開設限定**

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。  
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント！

今すぐ口座開設/詳細は[こちら](#)



## ChatGPTとはどんなもの？今話題のチャットボットAIを解説

原文：

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/about-chatgpt-the-hottest-chatbot-ai-explained>

詩を書き、デートのアドバイスをしてくれる人工知能チャットボット「ChatGPT」は、サービス開始後1週間で100万ユーザーを達成し、口コミで広がっています。OpenAIの公式ChatGPTは、一般的な情報量の多い回答だけでなく、人間の心理を突いた回答をするため、「恐ろしく優秀」と評されています。



ChatGPTは現在、研究レビュー中ですが、ユーザーは無料で登録し、テストすることができます。

[BTCC口座開設はこちら](#)

目次

**1.ChatGPTとは？**

**2.ChatGPTの特徴**

**3.ChatGPTはサービス開始以来大人気**

**4.ChatGPTはGoogleに取って代われるか？**

**5.ChatGPTでできること**

- ・チャットサービスの提供
- ・コマンドで結果を生成する
- ・コードにエラーがある場合は修正できる

**6.ChatGPTのテクノロジー: GPT-3**

**7.ChatGPTは課税される可能性**

**8.ChatGPTにはまだ限界がある**

**9.ChatGPTまとめ**

**10. 関連記事**

[BTCC口座開設はこちら](#)

## ChatGPTとは？

ChatGPTは、学習済みの自然言語処理モデルです。OpenAIが作成した大規模人工知能モデル「GPT-3.5」という言語技術を使い、ユーザーとリアルタイムに会話をすることができます。AIチャットボットと考えればよいでしょう。このモデルは、様々なソースからの大量のテキストデータで学習されます。ChatGPTに登録することで、ユーザーは様々な分野の質問をすることができます。

ChatGPT（チャットゲット）は、アルトマンCEOやイーロン・マスク氏などの投資家が2015年12月に設立した組織「OpenAI」で公開されています。非営利団体としてスタートしたが、2019年に有限責任事業組合となり、1兆ウォンを超える投資をしたマイクロソフトと提携しました。共同創業者のイーロン・マスク氏は、自身がCEOを務めるテスラが自律走行用のAI開発に取り組んでおり、将来的に利益相反が生じる可能性があるとして、2018年にOpenAIの取締役を辞任しています。

[BTCC口座開設はこちら](#)



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<](#)

## ChatGPTの特徴

---

ChatGPTのノウハウは多岐にわたり、特に会話の追跡能力は特筆すべきものがあります。

また、例えば「1955年のアメリカ大統領は誰か」といった質問に対する短い答えから、難しい概念をわかりやすくまとめてもらうこともできます。CNNの報道を見て、人生はどんなものなのか、今日の外気温が40度だったら何を着ればいいのか、といった答えのない質問をすることができます。ChatGPTは、画像生成AIに指示するコマンドを書いたり、レポートを書いたりするのにも使うことができます。

ChatGPTは、簡単な質問に答えるだけでなく、間違いを認め、質問中の誤った仮定に異議を唱え、不適切な要求を拒否することができます。

これまで、マイクロソフトやメタなどのIT企業がAIチャットボットを発売してきましたが、いずれもあまり成功せず、差別やヘイトスピーチが問題視されるようになりました。こうした不祥事を避けるため、OpenAIでは、ある言葉が企業のコンテンツポリシーに違反しているかどうかを判断するために学習させたAIによる監査システム「Moderation API」を使用しています。このシステムにより、安全でない情報や違法な情報の流出を防ぐことができましたが、それでも欠陥があり、100%正確とは言えません。

[BTCC口座開設はこちら](#)

## ChatGPTはサービス開始以来大人気

---

人工知能研究開発組織OpenAI（オープンエーアイ）のCEOであるサム・アルトマンが2022年12月1日にベータ版を公開し、ChatGPT（チャットジーピーティー）の利用者がすでに100万人を突破し、関心を呼んでいます。人工知能を搭載し、人間の会話をシミュレートするソフトウェア「ChatGPT」は、現在研究レビュー中で、ユーザーが無料で登録・テストすることが可能です。

12月5日、OpenAI CEOのSam Altmanは、ChatGPTのユーザーがローンチから1週間で100万人を突破したことを見たことを報告しました。

このツイートに対し、イーロン・マスク氏がチャット1回あたりの平均コストについて質問したところ、アルトマン氏は「1回あたりの平均コストは10セント以下だ」と回答した。いつまで続くのか、無料なのか、という質問に対して、アルトマンは「ある時点で、何らかの方法でマネタイズする必要がある」と答えました。

[BTCC口座開設はこちら](#)



[Google Playで手に入れよう](#)      [App Storeからダウンロード](#)  
[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<](#)

## ChatGPTはGoogleに取って代わられるか？

Independent紙がChatGPTに“Googleの代わりになれるか？”と質問しています。ChatGPTは、「Googleに完全に取って代わることはないだろうが、インタラクティブな検索体験を求めるユーザーに対して、パーソナライズされたユーザ一体験を提供できる可能性を持っている」と述べています。

IT業界では、ChatGPTはGoogleなどの検索サービスに取って代わる可能性があると評価されています。人工知能チャットボットでも必要な情報を確認することはできますが、検索ポータルサービスを置き換えるほどではありません。しかし、検索をChatGPTのような自然な会話を可能にするAIサービスに置き換えることは、問題外ではないと評価されています。

一方、国内のAIスタートアップVoyager XのCEOであるSydong Nan氏は、自身のSNSの投稿で、「20年続いたGoogleの時代が終わりつつあると思う」と述べています。インテリジェンスが本当の答えを出し始めています。また、ナムCEOは、「ChatGPTは、すべての質問に答えることができる機械のようなものだ」と述べています。

[BTCC口座開設はこちら](#)

## ChatGPTでできること

ChatGPTは、一般的な情報提供や、人間の心理を突いた回答が可能です。さらに、ChatGPTの真価はその生産性にあります。ソフトウェア開発に大いに役立つと言われています。

### ■ チャットサービスの提供

ChatGPTは、チャットで人工知能に質問することで回答を得ることができるサービスです。 基本的な

レスポンスはかなり速く、英語でチャットに入るとベストアンサーが表示されますが、他の言語で質問すると自動的に翻訳されるので、韓国のユーザーでも難なく会話することができます。

“個人的な質問 “もOKです。一般的には、特定のパターンに当てはめようとするよりも、相手と正直に接する方が人間関係を維持する上で効果的です」と意外な答えが返ってきました。

実際、専門家は、ChatGPTが、①倫理観の欠如 Δ誤字のないフィッシングメールを書く；②ソフトウェアやマルウェアを書く；③様々な差別 Δ誤解を招く誤報、などの問題を引き起こす可能性を指摘している。

こうした問題を回避するために、OpenAIは独自の「セーフガード」を設けています。人工知能が全人類に利益をもたらすようにするという同社のミッションに沿って、ユーザーからの不適切な質問をフィルタリングすることを目的としています。

[BTCC口座開設はこちら](#)

#### ■ コマンドで結果を生成する

単なる会話であれば不思議ではありませんが、ChatGPTの真価はその生産性にあります。注文と同時に結果が出るからです。例えば、「ロシアとウクライナの戦争が世界経済に与える影響についての記事」を依頼すると、その場で記事が作成されます。書くだけなのか？レンガ崩しゲームのPythonコードを作ってください」と言ったら、すぐにゲームを作りました。

OpenAIが公開しているAIチャットボット「ChatGPT」に、「レンガ崩しゲームのPythonコードを作成せよ」と命じました。

一見即興のようで、実は巧妙な検索の結果、ChatGPTはユーザーの質問に対して、膨大な言語のデータベースから正しい答えを見つけ出し、教えてくれるので。 インタラクティブな検索エンジンのようなものです。

Googleはドライに検索結果を羅列しますが、ChatGPTは欲しい答えをピックアップしてくれます。検索エンジンがどんなに賢くても、欲しい答えを見つけるのは人間次第です。chatGPTはその課程をスキップします。 単なる会話の先にある問題解決に必要な答えを指示示す、最も的確な答えを見つけることが、ChatGPTの真価が問われるところです。

[BTCC口座開設はこちら](#)

- コードにエラーがある場合は修正できる

ソフトウェア開発の面では、chatGPTはコードのバグを記述し、修正することができます。自分で書いたコードをアップロードすれば、エラーをキャッチしてきれいなコードに置き換えてくれます。

ChatGPTは、バグを見つけるだけでなく、開発者にコードの書き方を教えることもあります。だからこそ、ブロック化したコードを修正するためにGoogleで検索した開発者が「もうGoogleは必要ない」と応援するのです。

[BTCC口座開設はこちら](#)



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<](#)

## ChatGPTのテクノロジー: GPT-3

---

もともとOpenAIは、2018年に「GPT-1」という人工知能を発表しています。これまで、GPT-3はいくつかのバグを改善し、GPT-3.5を作成してきました。

GPT-1は2018年にデビューし、1億1700万個のパラメータを使用していると報道されています。パラメータが多いほどAIの性能は向上し、2019年にリリースされたGPT-2では15億個のパラメータを使用し、2020年にリリースされたGPT-3ではパラメータを100倍以上の1750億個に増やしています。

GPT-3は、ほとんど人間レベルの理解力と文章力を持つテキストを提示し、世界を驚かせました。GPT-3は強力で、より多くのテーマテキストを含み、より多くのパラメータにより前任のGPT-2より著しく優れています。これまで最も高密度なニューラルネットワークであるGPT-3は、Webページの説明をコードに置き換え、人間の話を真似、カスタム詩を作り、ゲームの脚本を生成し、故哲学者が人生を予測するのに役立っている本当の意味での“真似”ができます。

また、GPT-3では、構文上の困難に対応するための微調整は必要なく、出力型のサンプルをいくつか用

意するだけ（少量の学習で済む）です。GPT-3は、私たちが想像していた語学の専門家の条件をすべて満たしているように思います。

技術的には、ChatGPTは、ユーザーがテキストを入力すると次の言葉を予測する人工知能GPT-3.5の新バージョンであり、ユーザーのコマンドに反応することに特化したInstructGPTの兄弟といえるでしょう。

ユーザーからのフィードバックを受けながら強化学習AIの手法で学習させ、初期モデルは教師ありの微調整で学習させるとOpenAIは説明している。

トレーニングの流れは、おおよそ次のよう�습니다。人間の教育係がユーザーとAIに会話データを提供し、ChatGPTが見た回答を評価・ランク付けします。これらの評価はチャットボットにフィードバックされ、チャットボットが対応方法を学習できるようになっており、現在はユーザーからのフィードバックを頼りにChatGPTの技術を向上させているとOpenAIは説明します。

[BTCC口座開設はこちら](#)

## ChatGPTは課税される可能性

ChatGPTは現在、初期サービスフェーズにあります。会員登録すれば誰でも無料で試すことができます。

また、OpenAIのCEOは、「ある時点でChatGPTを使ってマネタイズする」と、チャットボットの利用料を徴収する将来の計画にも言及しました。

OpenAIは、GPT-3よりはるかに高度なGPT-4を来年早々に立ち上げる予定です。

[BTCC口座開設はこちら](#)



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典 \(10,055USDTギフトパック\) <<<](#)

# ChatGPTにはまだ限界がある

---

ChatGPTにはまだ限界があります。現在リリースされているChatGPTは、2021年以前のデータで学習しているため、大きく古くなっています。リアルタイムで情報を探すわけではないので、文脈に応じた情報を提供することはできません。例えば、観光地のレストラン情報などは、やはりChatGPTよりもGoogle検索の方が効果的です。

また、情報の信頼性にも限界があり、ChatGPTは正式なサービスではなく、あくまで実験的な体験版であるため、情報の正確性や偏りといった問題がないとは言えないのが実情です。問題点としては、アウトプットが最新の情報に乏しい場合があることです。

ChatGPTの規模からすると、不正解の割合を特定することは困難です。しかし、The Vergeによると、Stack OverflowのChatGPTの判定がユーザーを誤認させる危険性は非常に高いとのことです。

「チャットボットは、不正確な情報や誤解を招く情報を出すことがあります」と、OpenAI CEOのSam Altman氏は説明します。

## ChatGPTまとめ

---

今回はChatGPTとは何か、その特徴や将来性、できることなどについて解説してきました。

ChatGPTや仮想通貨などに関してもっと知りたい方は、[BTCCのホームページ](#)をご参考ください。

[BTCC公式サイト](#)

BTCCは、イギリスのロンドンに本部を置く[仮想通貨取引所](#)です。2011年6月に設立され、世界110以上の国と地域でサービスを提供しています。

ビジョンとして、「信頼ができる仮想通貨取引を誰もが簡単に利用できること」を掲げており、運営12年以来一度もセキュリティ事件を起こしていません。世界で最も長い歴史と安心のセキュリティを備えるBTCCは、信頼できる取引所だと言えるでしょう。

BTCCは現在、ゴールド・シルバーなどの人気コモディティや、Apple、Meta、Microsoftなどの米株を始めとするトークン化株式の先物商品を含む50種類以上の仮想通貨銘柄を取り扱っており、最大150倍の

レバレッジ提供が可能です。

また、BTCCは高い流動性を誇っているため、仮想通貨市場において急騰・急落の相場が訪れたときにも一瞬で注文が通り、わずか1秒で300BTCの注文が可能なシステムを構築しています。

極端な相場になった時でもすぐに注文が通るほど取引板が厚くて、取引板では「Bid 1（売値）」と「Ask 1（買値）」は最大200BTCの注文、取引板の注文を合わせて最大1000BTCの注文が可能です。

さらに、スマホアプリ、Webサイトともに完全日本語対応のため、日本人にも使いやすいのが特徴です。BTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またウェブサイトやSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

[BTCC口座開設はこちら](#)



## 関連記事

### ▶ 仮想通貨の将来性・買い方など

[マスクネットワーク\(MASK\)とは？特徴や今後の見通しを解説](#)

[仮想通貨ロン\(RON\)とは？将来性やRONウォレットを徹底解説](#)

[GMXとは？分散型取引所GMXの特徴や使い方を徹底解説【仮想通貨】](#)

[Pi Network\(パイネットワーク\)はポンジスキーム？リスクを解説](#)

[仮想通貨CAW\(A Hunters Dream\)とは？特徴や将来性を解説](#)

[パレットトークン\(PLT\)とは？特徴や価格動向、将来性を解説](#)

[仮想通貨BONKとは？将来性や今後の価格予想・リスクを徹底解説](#)

[Pi Network（パイネットワーク）とは？仕組みや特徴、マイニングを解説](#)

[JASMY（ジャスミー/JMY）とは？特徴や仕組み・将来性を解説](#)

[【仮想通貨】STEPN（GST）とは？特徴や買い方・将来性を解説](#)

[仮想通貨/ビットコインFX・先物取引とは？やり方やメリット・デメリットを解説](#)

[仮想通貨・ビットコインは今後どうなる？将来性や暴落予想を徹底解説【2022年最新】](#)

[元素騎士ONLINEとは？特徴や今後の見通しを徹底解説](#)

[仮想通貨/ビットコインは儲かる？ビットコインの稼ぎ方や始め方・注意点を徹底解説](#)

[仮想通貨スパーク（Spark/FLR）とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨CAW \(A Hunters Dream\)の買い方を徹底解説](#)

[エイダコイン\(カルダノ/ADA\)を購入できる取引所まとめ！手数料の比較や買い方を解説](#)

[仮想通貨/ビットコインは儲かる？ビットコインの稼ぎ方や注意点・取引所を徹底解説](#)

[スピンドル（SPINDLE/SPD）とは？特徴や今後の見通しを解説](#)

[ビットコインを換金する方法は？現金化タイミングや注意点、おすすめ取引所](#)

[ビットコインの使い方は？資産運用方法やリスク・活用方法](#)

[TwitFi\(ツイートファイ\)とは？始め方や稼ぎ方・注意点を解説](#)

[仮想通貨TWTとは？将来性や分散型ウォレットTrust Walletを解説](#)

[STEPN（ステップン）とは？将来性や始め方・稼ぎ方を解説](#)

[【仮想通貨】SHANTI（SHN）とは？将来性や買い方・特徴を解説](#)

[【仮想通貨】BinaryX（BNX）とは？将来性や取引所・買い方を解説](#)

[リップル\(XRP\)の今後は？価格予想や将来性・リップル裁判を解説](#)

[スウェットコイン（Sweatcoin）の将来性は？価格予想や始め方・取引所](#)

[コスプレトークン\(COT\)とは？将来性や買い方、価格チャートを解説](#)

[STEPN（GMT/GST）とは？今後の将来性や買い方【仮想通貨】](#)

[喧嘩道（ケンカメタバース）とは？ケンカコインの買い方を解説](#)

[ディープコイン（DEP）とは？今後の将来性や価格推移を徹底解説](#)

[仮想通貨シンボル（XYM）とは？将来性や今後の価格予想を解説](#)

[【仮想通貨】ASTAR\(アスター/ASTR\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨Serum（セラム/SRM）とは？特徴や買い方を徹底解説](#)

[柴犬コイン（SHIBA INU/SHIB）とは？特徴や買い方・将来性を解説](#)

[FTXトークン（FTT）とは？特徴や将来性を解説【仮想通貨】](#)

[【仮想通貨】UXD\(UXD Protocol\)とは？将来性や特徴を徹底解説](#)

[【STEPNアップデート】APEレルムとは？概要・影響・将来性](#)

## ► 仮想通貨取引所関連

[国内・海外おすすめ仮想通貨取引所10選！選び方や手数料・レバレッジ比較も！](#)

[仮想通貨ビットコインFXの海外取引所の選び方やおすすめランキング5選！手数料やレバレッジ比較](#)

[仮想通貨取引所おすすめ10選！ビットコイン手数料比較ランキングも解説](#)

[仮想通貨取引所おすすめ比較ランキング！口座開設方法や選び方を解説](#)

## ► BTCC仮想通貨先物取引

[BTCC仮想通貨取引所の入金方法・始め方を徹底解説【完全ガイド】](#)

[BTCC取引所での仮想通貨の買い方【JCBカード】](#)

[BTCCでレバレッジ取引のやり方【無料デモ口座】](#)

[BTCC口座開設＆本人確認【3分で完了】| BTCC初心者ガイド](#)

[BTCCの入金方法は？手順から手数料まで徹底解説](#)

## ► メタバース・NFT

[喧嘩道（ケンカメタバース）とは？ケンカコインの買い方を解説](#)

[PROJECT XENOとは？ゲームの特徴や仮想通貨GXEの買い方を徹底解説](#)

[NFTデリバティブとは？メリットやリスク・選び方を解説](#)

[メタバースとは？その概要をわかりやすく解説](#)

[メタバースでお金を稼ぐって本当？今さら聞けないメタバース！](#)

[XANA（ザナ）とは？木梨憲武がXANAでメタバースに進出へ](#)

[メタバースの種類は？ユースケースや具体例などを徹底解説](#)

## ► 為替・株式・金融商品

[2023年の株式市場はいつから？ 東京株式市場・米国株式市場2023年価格予想](#)

[ドル円今後はどうなる？ 円安ドル高はいつまで？ 最新予想や見通し](#)